

覚えておきたい情報セキュリティ&ネットワークのキホン(第24回)

Wi-Fi中継機とは？失敗しない選び方【法人・店舗向け】

2022.09.30



無線通信技術の1つである「Wi-Fi(無線LAN)」を、オフィスや店舗に導入しているケースは多いでしょう。しかし場所によっては、Wi-Fiの電波が弱く、ネットワークにつながりにくい場合もあります。

この悩みを解決するのが、Wi-Fi中継機(無線LAN中継機)です。手ごろな価格で快適なインターネット環境を実現できるため、Wi-Fiを利用する企業や店舗事業者にも好評です。

この記事ではWi-Fi中継機の仕組みや、失敗しない選び方を解説します。

目次

- ・Wi-Fi中継器とは
- ・中継機の失敗しない選び方
- ・メッシュWi-Fiという選択肢
- ・端末や場所を選ばないWi-Fi環境を！
- ・まとめ

Wi-Fi中継機とは



Wi-Fi中継機とは、Wi-Fiルーター(無線LANルーター、親機)から発信される電波を中継し、届く範囲を拡張するための機器です。

ルーターから発信される電波は、届く範囲に限界があります。そのため、Wi-Fiルーターから距離が離れている場所や、壁や物などの障害物があると、電波が弱くなってしまうことがあります。

Wi-Fi中継機は、まさに電波を「中継」して届きにくい場所まで届ける、“Wi-Fiがつながりにくい”という不満を解消する存在です。

Wi-Fiと無線LANの違い

実は「Wi-Fi」と「無線LAN」は、厳密には意味が異なります。無線LANとは、無線通信で構築されたネットワークを示すもので、Wi-Fiは無線通信の通信規格の1つとなります。Wi-Fi以外の無線通信規格としては、身近なものだとワイヤレスイヤホンなどによく使われるBluetoothや、ICカードリーダーに使われる近距離無線通信(NFC)があります。

Wi-Fi中継機のメリット

Wi-Fi中継機は、電波が届く範囲を広くするメリットに加え、Wi-Fiルーターを買い換える手間が省けるという側面があります。また、今使用しているWi-Fiルーターがつながりにくいとき、より電波の強いルーターに買い替えるよりも、Wi-Fi中継機を購入したほうが安価になる可能性があります。さらに、Wi-Fiルーターの設定を変える必要がないWi-Fi中継器を利用すれば、手間をかけずに快適なインターネット環境を構築できます。

中継機の失敗しない選び方… 続きを読む